

No.	10-2-2	場所	駒ヶ根市 新宮川		次世代への継承キーワード
名称	崩壊した上割新宮川発電所				災害現象理解 / 地域コミュニティ
災害現象	土石流			河川	新宮川
補足事項				支流	

諏訪市 岡谷市 辰野町 箕輪町 南箕輪村 伊那市 高遠町 長谷村 宮田村 駒ヶ根市 飯島町 中川村 大鹿村 松川町 高森町 豊丘村 喬木村 上村 飯田市 南信濃村 清内路村 阿智村 浪合村 平谷村 下條村 阿南町 売木村 天龍村

概要

上流でがけ崩れが約390ヶ所で発生し、土砂が新宮川に一気に流れ込んだ。竜東（伊那山地）では駒ヶ根市中沢新宮川、百々目木川流域一帯で、死者・行方不明5名、被災人員558名に及び人的被害と家屋や発電所の倒壊、橋の流失等の建物にも被害が生じた。

百々目木、大洞地区などでは、土石流によって60戸以上が流出全壊、農地のほとんどが失われた。

●体験談：〇〇

家の前の川は、静かな二本の丸木橋が架かっていて、とても細い川で穏かに流れ良く遊んだ川でした。その日は雨がしっかり降って氾濫して、今までの姿がなく大きな川となり、ゴオーと物凄い音とともに山のすそ野を削り取って、大木さえも根こそぎ取り去って押し倒し、大きな石がゴロンゴロンと流れ、何もかものみ込み、土石流として自分たちの家に迫ってくる。一略一近所の方々が蛇籠を使って家の方に水が来ないように、塞ぎとめていてくださる様子を見ながら父の帰りを待ちました。

（「濁流」p65 三六災害に思う）

記録



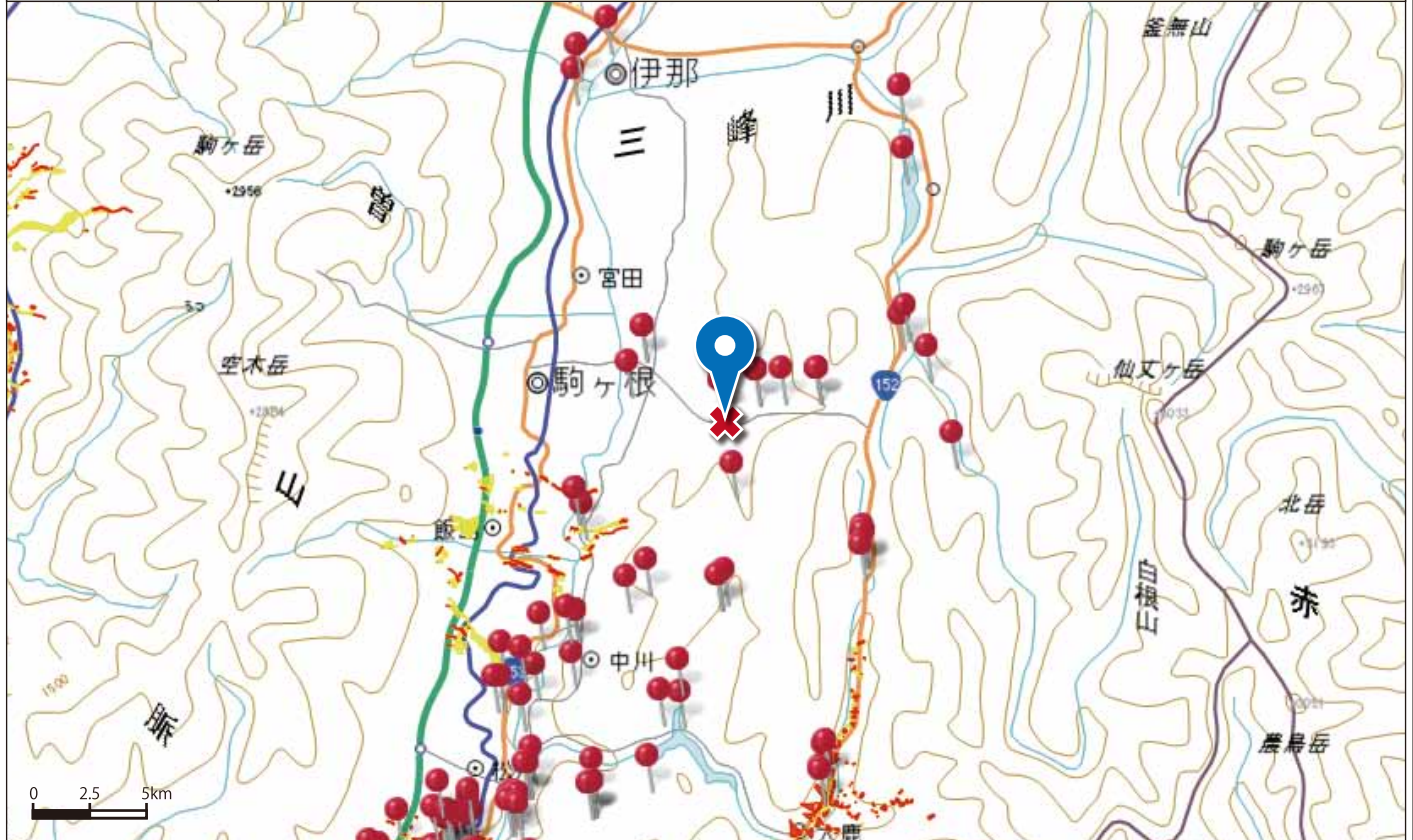
全壊した上割新宮川発電所

出典	「続・濁流の子」p.7/「濁流」p65 三六災害に思う				
備考					

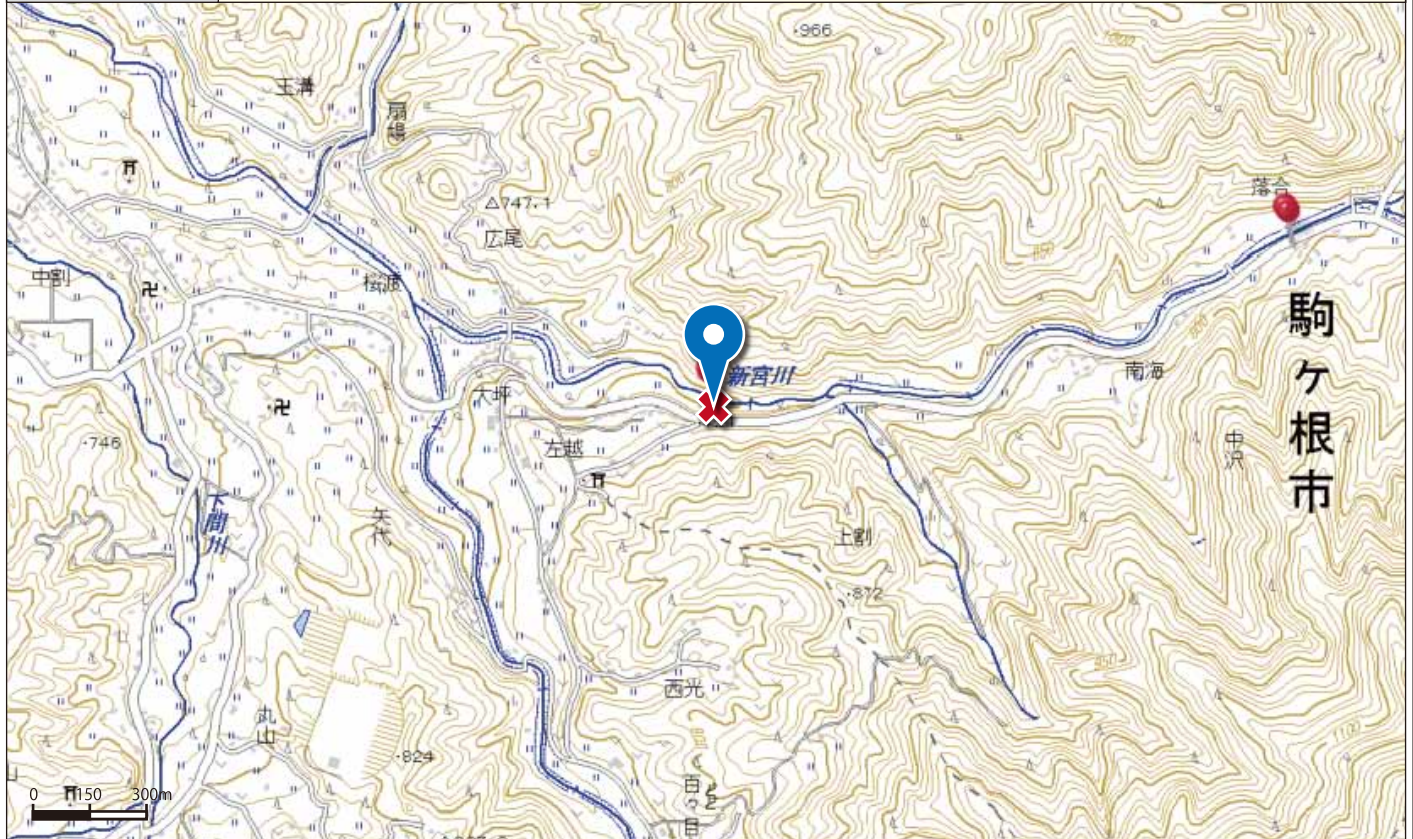
No.	10-2-2	場所	駒ヶ根市中沢	緯度	35.716605
-----	--------	----	--------	----	-----------

名称	崩壊した上割新宮川発電所	経度	138.006413
----	--------------	----	------------

地図	広域図
----	-----



地図	詳細図
----	-----



備考	上記地図に表示されている、黄色の区域は「土砂災害警戒区域」（通称：イエローゾーン）といい、土砂災害のおそれがある区域を指します。また、赤色の区域は、「土砂災害特別警戒区域」（通用：レッドゾーン）といい、土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域を指します。
----	---